

<井上ひさし プロフィール>

生方 卓^E

作家・劇作家。劇作家協会会長。日本ペンクラブ副会長。こまつ座座付き作家。1934年11月16日、山形県東置賜郡川西町（旧小松町）に生まれる。1960年、上智大学外国語学部フランス語学科卒業。放送作家として「ひょっこりひょうたん島」（共作）、小説に「手鎖心中」「吉里吉里人」「不忠臣蔵」「腹鼓記」「ナイン」「四千万歩の男」、戯曲に「井上ひさし全芝居その一～その五」、エッセイに「井上ひさしエッセイ集 ～ 」。他に「私家版日本語文法」「自家製文章読本」「コメの話し」「ニホン語日記」「ベストセラーの戦後史」「本の運命」「井上ひさしの農業講座」等がある。

1987年には、蔵書を山形県川西町に寄贈し、図書館「遅筆堂文庫」が開館される（94年、同町にこの遅筆堂文庫と演劇ホールが一体になった川西町フレンドリープラザが落成）。この文庫を拠点に、88年から毎年「生活者大学校・農業講座」を開講している。最新戯曲は、新国立劇場開場公演の「紙屋町さくらホテル」。

<主な著書>

『ブンとフン』（小説・朝日ソノラマ社、70年）『表裏源内蛙合戦』（戯曲・新潮社、71年）『手鎖心中』（小説・文藝春秋、72年）『モッキンポット師の後始末』（小説・講談社、72年）『ドン松五郎の生活』（小説・新潮社、75年）『おれたちと大砲』（小説・文藝春秋、75年）『雨』（戯曲・新潮社、79年）『戯作者銘々伝』（小説・中央公論社、79年）『しみ

^Eうぶかた・すぐる / 政経学部助教授 / 社会思想史
1998年5月21日開催の井上ひさし氏講演会配付資料

じみ日本・乃木大将』(戯曲・新潮社、79年)、『イーハトーボの劇列車』(戯曲・新潮社、80年)、『下駄の上の卵』(小説・岩波書店、80年)、『私家版日本語文法』(文法読本・新潮社、81年)、『吉里吉里人』(小説・新潮社、81年)、『化粧』(戯曲・集英社、82年)、『八月十五日、そのとき私は.....』(共著・青銅社、83年)、『四十一番の少年』(小説・文藝春秋、83年)、『井上ひさし全芝居その一～その三』(第一期戯曲全集、新潮社、84年)、『頭痛肩こり樋口一葉』(戯曲・集英社、84年)、『腹鼓記』(小説・新潮社、85年)、『不忠臣蔵』(小説・集英社、85年)、『きらめく星座』(戯曲・集英社、85年)、『ナイン』(小説・講談社、87年)、『井上ひさしのコメ講座』(岩波ブックレット、89年)、『四千万歩の男・全五巻』(小説・講談社、90年)、『人間合格』(戯曲・集英社、90年)、『ひょっこりひょうたん島』(テレビ脚本・筑摩書房、90年)、『シャンハイムーン』(戯曲・集英社、91年)、『井上ひさしエッセイ集 ～ 』(中央公論社、79～94年)、『マンザナ、わが町』(戯曲・集英社、93年)、『百年戦争(上下)』(小説・講談社、94年)、『井上ひさし全芝居その四～その五』(第二期戯曲全集、中央公論社、94年)、『「日本国憲法」を読み直す』(共著・講談社、94年)、『黙阿弥オペラ』(戯曲・新潮社、95年)、『宮沢賢治に聞く』(ネスコ、95年)、『樋口一葉に聞く』(ネスコ、95年)、『ベストセラーの戦後史』(文藝春秋、95年)、『本の運命』(文藝春秋、96年)、『井上ひさしの農業講座』(家の光協会、97年)。

< 主な上演戯曲 (初演・主催) >

『日本人のへそ』(69年、テアトル・エコー)、『表裏源内蛙合戦』(70年、テアトル・エコー)、『藪原検校』(73年、西武劇場・五月舎)、『雨』(75年、五月舎)、『小林一茶』(79年、五月舎)、『しみじみ日本・乃木大将』(79年、芸能座)、『イーハトーボの劇列車』(80年、五月座)、『化粧』(82年、地人会)、『頭痛肩こり樋口一葉』(84年、こまつ座)、『きらめく星座』(85年、こまつ座)、『國語元年』(86年、こまつ座)、『泣き虫なまいき石川啄木』(86年、こまつ座)、『花よりタンゴ』(86年、こまつ座)、『闇に咲く花』、『雪やこんこん』(87年、こまつ座)、『人間合格』(89年、

こまつ座)『シャンハイムーン』(91年、こまつ座)『マンザナ、わが町』
(93年、こまつ座)『父と暮らせば』(94年、こまつ座)『黙阿弥オペラ』
(95年、こまつ座)『紙屋町さくらホテル』(97年、新国立劇場)

< 近日上演予定戯曲 >

(問い合わせ先 こまつ座 03-3862-5941 ~ 2)

『人間合格』

こまつ座第 48 回公演・鶴山仁演出・紀伊国屋サザンシアター

出演； 渡辺いっけい 中村たつ 清水明彦 辻萬長 あめくみちこ

近石真介

1998 年 6 月 12 日(金) ~ 28 日(日)

『父と暮らせば』

こまつ座第 49 回公演・鶴山仁演出・紀伊国屋サザンシアター

出演； 前田吟 春風ひとみ

1998 年 6 月 30 日(火) ~ 7 月 5 日(日)

井上ひさしの文庫本

< 新潮文庫 >

『ブンとフン』『表裏源内蛙合戦』『道元の冒険』『ドン松五郎の生活』
『日本亭主図鑑』『偽原始人』『新釈遠野物語』『浅草鳥越あずま床』『珍訳
聖書』『下駄の上の卵』『雨』『月なきみそらの天坊一座』『四捨五入殺人事
件』『私家版日本語文法』『藪原検校』『吉里吉里人(上中下)』『自家製文
章読本』『イーハトーボの劇列車』『腹鼓記』『しみじみ日本・乃木大将』
『國語元年』『コメの話』『泣き虫なまいき石川啄木』『どうしてもコメの
話』『黙阿弥オペラ』

< 講談社文庫 >

『モッキンポット師の後始末』『井上ひさし笑劇全集(上下)』『いとしのブリジット・ボルドー』『ブラウン監獄の四季』『歌麿の世界』(共著)『他人の血』『喜劇役者たち』『モッキンポット師ふたたび』『ナイン』『たそがれやくざブルース』『四千万歩の男・全五巻』『百年戦争(上下)』『「日本国憲法」を読み直す』(共著)

< 文春文庫 >

『青葉繁れる』『四十一番の少年』『手鎖心中』『イサムよりよろしく』『おれたちと大砲』『合牢者』『新東海道五十三次』『黄色い鼠』『さそりたち』『花石物語』『巷談辞典』『本の枕草紙』『江戸紫絵巻源氏(上下)』『もとの黙阿弥』『野球盲導犬チビの告白』『イヌの仇討』『ニホン語日記』

< 中公文庫 >

『十二人の手紙』『戯作者銘々伝』『家庭口論』『続家庭口論』『ことばを読む』『小林一茶』『パロディー志願』『風景は涙にゆすれ』『ジャックの正体』『さまざまな自画像』『聖母の道化師』『遅れたものが勝ちになる』『悪党と幽霊』『死ぬのがこわくなくなる本』『文学強盗の最後の仕事』『餓鬼大将の論理』

< 集英社文庫 >

『空き缶ユートピア』『犯罪調書』『スポーツ小説名作選』『不忠臣蔵』『吾輩は漱石である』『頭痛肩こり樋口一葉』『きらめく星座』『化粧』『やおおげんきですか』

< 朝日文庫 >

『馬喰八十八伝』『ニッポン博物誌』『星のパロディー大全集』(選)『雪
やこんこん』『井上ひさしの日本語相談』

< 福武文庫 >

『児童文学名作選(全五巻)』(選)

< ちくま文庫 >

『ひょっこりひょうたん島(1~)』

< 光文社文庫 >

『お米を考える本』(井上ひさし選)『憲法を考える本』(井上ひさし選)